



仮設電源サービスの契約変更について

会場整備局 エネルギー部

2021年7月14日

審議事項

既契約案件である仮設電源サービスについて、2021年1月以降に発生したOBS要望負荷の追加・仕様変更による仮設電源設備追加や、先行電源手配等の変更指示に伴い、契約金額の増額変更を実施する。

仮設電源サービス契約概要

- 件名： 仮設電源サービス契約
(共同実施事業対象案件)
- 受注者： アグレコイベントサービスジャパン株式会社
(東京2020オフィシャルサポーター Tier3)
- 内容： 全会場における仮設電源の設置および撤去、
維持管理、運用
- 契約日： 2018年12月13日

背景・経緯

- 仮設電源サービス契約は、設計の詳細化や各FAからの機器追加、仕様変更に対応したことにより、設計数量および設計金額の変更をこれまで行ってきた。
- 詳細設計は2020年末に完了したが、その後もOBSや他FAから変更要望が発生したため、要望を踏まえて2021年5月に変更設計数量の見直しを行った。
- また、テストイベント等に向けた先行電源の手配や、IOC要求による保護装置の追加などの変更が必要になった。

変更内容

【既存経費】

テストイベント向け先行電源の手配

IOC要望による保護装置の追加

ほか設計外工事・作業の追加等

【コロナ対策経費該当】

OBSによるキャビンやミックスゾーンへの追加負荷対応

現場事務所、現場倉庫用キャビン

【延期による追加経費】

延期時に一時撤去した設備の再設置費用

契約変更と今後について

(1) 契約変更内容

- 詳細設計の内容を反映した単価・数量表の更新
- 契約金額の変更

(2) 今後について

- 5月以降も施工現場において、OBSや他FAからの要望により、負荷の追加やケーブルルートの変更が発生しており、設備の数量変更が発生する見込みである。
- それらの変更による契約金額の変更は2021年10月に予定している。
- 変更時においては、その必要性やコストの妥当性を常に検証し、引き続き全体費用の縮減に努める。